

令和8年度 第64回木元杯九州セブンズ 実施要項

1. 主催 九州ラグビーフットボール協会
2. 主管 宮崎県ラグビーフットボール協会
3. 期日 令和8年4月11日(土) 12日(日)
4. 会場 ひなた宮崎県総合運動公園 ラグビー場、サッカー場、補助球技場
〒889-2151 宮崎県宮崎市熊野 1443 - 12
電話番号：0985-58-6543
5. 参加チーム
トップキュウシュウリーグ
九州トップクラブリーグ
九州学生ラグビーリーグ
※3 カテゴリーからの参加チームは、令和7年度各リーグ戦の上位チームを優先する。
各県代表
男子セブンズ シニアアカデミー
参加チーム数は12チームとする。
6. 競技規則
 - (1) 令和7年度日本ラグビーフットボール協会競技規則による。
 - (2) 試合時間は7分ハーフ(ハーフタイム2分)とする。
 - (3) 選手の入替・交替は、ローリングリプレイスメントを適用する。
※「5人」ではなく「5回」まで可能とする。
 - (4) タイムキーパー制で行う
7. 競技方法
 - (1) 1日目 原則、各プール4チームによる予選リーグ戦
2日目 決勝トーナメント(実施内容は下記)
※原則、各予選プール1位2位グループ、3位4位グループに分けて
決勝トーナメントを実施する。
※参加チーム数により変更の可能性あり。
 - (2) 予選プールにおける順位の決定は、予選プールの勝点の合計により決定する。
各試合の勝ち点は、勝ち3点、引き分け2点、負け1点、棄権0点とする。
棄権した相手チームは勝点3が付与され、得点は2-1対0として扱う。
勝点と同じ場合は、下記の順に上位チームを決める。
 - ①当該チーム間で勝利したチームを上位とする。
 - ②①で決まらない場合は、下記の順で上位チームを決定する。

- a) 予選プール全試合の総得失点差が最も大きいチームを上位とする。
 - b) 予選プール全試合の総得失トライ数差が最大のチームを上位とする。
 - c) 予選プール全試合で最もトライ数の多かったチームを上位とする。
 - d) 上記基準を用いても順位が付けられない場合は、抽選によって順位を決める。
- (3) 予選プールの結果をもって、決勝ラウンドの組合せを決定する。
- ① 各予選プール 1 位～4 位までの順位を決定し、1 位 2 位グループ・3 位 4 位グループに分け決勝ラウンドを行う（別紙決勝ラウンド組合せ参照）。
- (4) 決勝ラウンドトーナメントで引き分けた場合は下記の要領とする。
- ① トライ数の多いチームの勝ちとする。
 - ② トライ数も同じ場合は、トライ後のゴール数の多いチームを勝ちとする。
※ペナルティートライは、トライ数 1、ゴール数 1 としてカウントする。
 - ③ 上記で決定できない時は抽選により決定する。
尚、各グループ決勝戦、3 位決定戦（1 位 2 位グループのみ）の場合は両チーム優勝（3 位）とするが、1 位 2 位グループ決勝についてはゴールデンスコア方式の延長戦により勝敗を決定する。
延長戦は、試合終了 2 分後に始まり、5 分間ピリオドで行われる。
各ピリオド終了後にエンドを入れ替え、ハーフタイムは設けない。
どちらかのチームが得点するまで 5 分間のピリオドを繰り返す。
- (5) 選手の入替・交替は、ローリングリプレイメントを適用する。
- ※「5 人」ではなく「5 回」まで可能とする。
選手の入替及び交替の際は「選手入替・交替申請用紙」を使用し、各チームで必要数を準備の上マッチオフィシャルへ提出すること。
出血処置による一時的交替は、ランニングタイムで 15 分以内とする。
延長戦に入った場合もリセットせず、5 回を上限とする。
- (6) シンビン及び退場について
- ① イエローカードの一時的退出時間はオンプレーで計測し 2 分間とする。
 - ② 1 試合の中で同一競技者が 2 回イエローカードを与えられた場合は退場処分とする。
また、少なくとも次の 1 試合には出場できない。
 - ③ 大会期間中にイエローカードが累積 4 枚に達した者は、1 試合に 2 枚イエローカードをもらわない限り、継続してその試合に出場できるが、次の 1 試合には出場できない。
 - ④ レッドカードを提示された際は即時退場処分とし、少なくとも次の 1 試合には出場できない。
 - ⑤ レッドカードの起因となったプレーの危険度や悪質性によって、規律委員会にて審議し追加的処分措置が決定されることがある。
- (7) 試合の中止について
- 試合開始後に天候や災害等、チームの責に帰さない理由により試合を中断し再開されなかった場合、以下のとおりとする。
- ① 当該試合の前半終了後に中断され再開されなかった場合、その時点の得点により勝敗が決定され、両チームの得点やトライ等も記録される。
 - ② 1 日目（プール戦）において前半の途中で中断され再開されなかった場合、引き分

けとし両チームに勝ち点2点が付与される。ただし、その時点で記録された得点やトライについては、そのチームの総得点、総トライに加算される。

- ③2日目（トーナメント戦）において前半の途中で中断され再開されなかった場合、引き分けとし以下の順序で次戦進出チームを決定する。
- a)その試合における獲得トライ数が多いチーム
 - b)その大会における総獲得得点が多いチーム
 - c)その大会における総獲得トライ数が多いチーム
 - d)その試合におけるレッドカード数が少ないチーム
 - e)その試合におけるイエローカード数が少ないチーム
 - f)その大会におけるレッドカード数が少ないチーム
 - g)その試合におけるイエローカード数が少ないチーム
 - h)上記により決定されない場合、抽選にて次戦進出チームを決定する
- ④決勝において前半の途中で中断され再開されなかった場合は、引き分けとし両チーム優勝とする。

8. 参加資格

- (1) 参加チームは、令和7年度九州ラグビーフットボール協会にチーム登録していること。県代表チームに関しては、その限りではない。
- (2) 参加選手は令和7年度九州ラグビーフットボール協会に個人登録していること。県代表チームに関してはその限りではない。ただし、高校、高専、大学を3月で卒業し、新チームに所属していない選手は新チームか県協会に所属し選手登録を行う。
- (3) 2008年4月1日以前に生まれた者とする。但し高校生の出場は認めない。
- (4) (公財)日本ラグビーフットボール協会の「日本協会選手・役員規定」に違反する者は参加できない。
- (5) **新入生、新入社員、転勤者等の新入部員をメンバーに入れる場合、令和8年度九州ラグビーフットボール協会に登録していること。**
- (6) その他、参加資格に疑義がある場合は大会実行委員会で裁定する。

9. 罰則

- (1) 参加資格を偽った者、もしくは資格のない者が参加した場合、その所属チームは、それ以降の当大会へは出場できず、次期大会の出場も認めない。
尚、その場合は違反発覚時の相手チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。
- (2) その他スポーツマンシップに反する行為のあった場合は前項に準ずる。
- (3) 参加チームは、その所属する応援団の行為についても責任を負うものとする。

10. チーム編成と申込方法

- (1) 大会エントリーは、選手23名以内、監督1名、連絡責任者1名とする。
当日の試合ごとの登録選手は12名までとする。
尚、外国人選手の登録に制限はない。但し、同時に出場できる外国人選手は2名以内とする。

※但し、外国人選手で構成されたクラブチームにおいては例外とするが、上位大会への出場の可否については上位大会の規約に準ずる。

- (2) 参加チームは所定の申込書・チームジャージ写真調査票を作成し、九州ラグビーフットボール協会事務局へメールにて提出すること。

提出締切 令和8年2月21日(土)

申込書提出先

九州ラグビーフットボール協会 担当：坂本

KRFU-games-office@rugby-japan.or.jp

- (3) 申込書提出後、負傷・その他の事由により選手を変更する場合は、『選手変更届』を令和8年4月4日(土)までに提出する事。

※その他参加資格、登録変更、申込書提出先等は別紙「大会参加申込書」を必ず確認の上、申し込むこと。

11. 大会参加費

- (1) 本大会出場チームの参加料は30,000円とする。
(2) 本大会に要する選手の旅費、宿泊費は各チーム負担とする。
(3) 参加料は九州協会の口座へお振込みとする。

振込み期日：令和8年2月21日(土)まで

振込先

西日本シティ銀行 天神支店 普通口座 No.0835987

公益財団法人日本ラグビーフットボール協会 九州協会 久木元孝行

フリガナ

ザイ)ニホンラグビーフットボールキョウカイ キョウシユウキョウカイ

クキモト タカユキ

12. 表彰

- ・1位2位グループ優勝・準優勝・3位。3位4位グループの優勝・準優勝を表彰する。
- ・なお、1位グループトーナメント優勝チームは、日本協会が主催する大会に九州協会が推薦する(但しSDSが優勝した場合は2位チームとする)。

※現時点で日本協会主催大会の開催は未定

13. その他

- (1) 当該試合のメンバー表は登録メンバーの内より12名(リザーブ5名)を記入し、試合開始30分前までに大会本部に提出すること。

提出が無い場合は棄権とみなし相手チームの勝ちとする。

- (2) 宿泊については、原則各チームにて手配すること。

14. 個人情報及び肖像権について

大会参加に際し、提出された関係書類に記載の個人情報、及び大会期間中の写真・動画を下記の目的のために使用する。また、情報の管理は遺漏のないように努める。なお、必要に応じて報道関係、関係雑誌等に情報や写真・動画を提供することがある。

(使用目的)

- (1) 参加資格の確認
- (2) 大会プログラムへの掲載
- (3) 九州ラグビーフットボール協会及び九州各県協会公式HP・公式SNSへの掲載
- (4) 九州ラグビーフットボール協会 YouTube チャンネルでの動画配信
- (5) その他関係資料への掲載

本大会の参加申し込みにより、個人情報・肖像権の取扱いについては、上記記載事項に関して承諾を得たものとする。

大会役員

大会会長	久木元 孝行	九州ラグビーフットボール協会	会長
大会副会長	石田 喜克	宮崎県ラグビーフットボール協会	会長
大会委員長	御領園 昭彦	九州ラグビーフットボール協会	理事長
大会総務委員長	永田 隆憲	九州ラグビーフットボール協会	書記長
大会総務副委員長	牟田口 享司	九州ラグビーフットボール協会	事務局長
大会総務副委員長	坂本 裕司	九州ラグビーフットボール協会	
大会総務委員	荒川 淳	九州ラグビーフットボール協会	強化委員長
	篠田 順二	九州ラグビーフットボール協会	社会人委員長
	土田 晴敏	九州ラグビーフットボール協会	クラブ委員長
	下園 博信	九州ラグビーフットボール協会	大学委員長
競技委員長	松岡 眞史	宮崎県ラグビーフットボール協会	理事長
競技副委員長	山口 泰士	宮崎県ラグビーフットボール協会	クラブ社会人委員長
規律委員長	御領園 昭彦	九州ラグビーフットボール協会	理事長
規律副委員長	石本 月洋	九州ラグビーフットボール協会	レフリー委員長
規律委員	荒川 淳	九州ラグビーフットボール協会	強化委員長
	篠田 順二	九州ラグビーフットボール協会	社会人委員長
	土田 晴敏	九州ラグビーフットボール協会	クラブ委員長
	下園 博信	九州ラグビーフットボール協会	大学委員長
	牟田口 享司	九州ラグビーフットボール協会	事務局長

審判委員長	石本月洋	九州ラグビーフットボール協会	レフリー委員長
審判副委員長	石崎寛教	宮崎県ラグビーフットボール協会	レフリー委員長
記録広報委員長	永野修仁	九州ラグビーフットボール協会	広報委員会委員長
医務委員長	村上秀孝	九州ラグビーフットボール協会	メディカル委員長

大会実行委員会

実行委員長	御領園昭彦	九州ラグビーフットボール協会	理事長
実行委員	牟田口享司	九州ラグビーフットボール協会	事務局長
	坂本裕司	九州ラグビーフットボール協会	
	荒川淳	九州ラグビーフットボール協会	強化委員長
	篠田順二	九州ラグビーフットボール協会	社会人委員長
	土田晴敏	九州ラグビーフットボール協会	クラブ委員長
	下園博信	九州ラグビーフットボール協会	大学委委員長
	石本月洋	九州ラグビーフットボール協会	レフリー委員長
	松岡真史	宮崎県ラグビーフットボール協会	理事長
	山口泰士	宮崎県ラグビーフットボール協会	クラブ社会人委員長